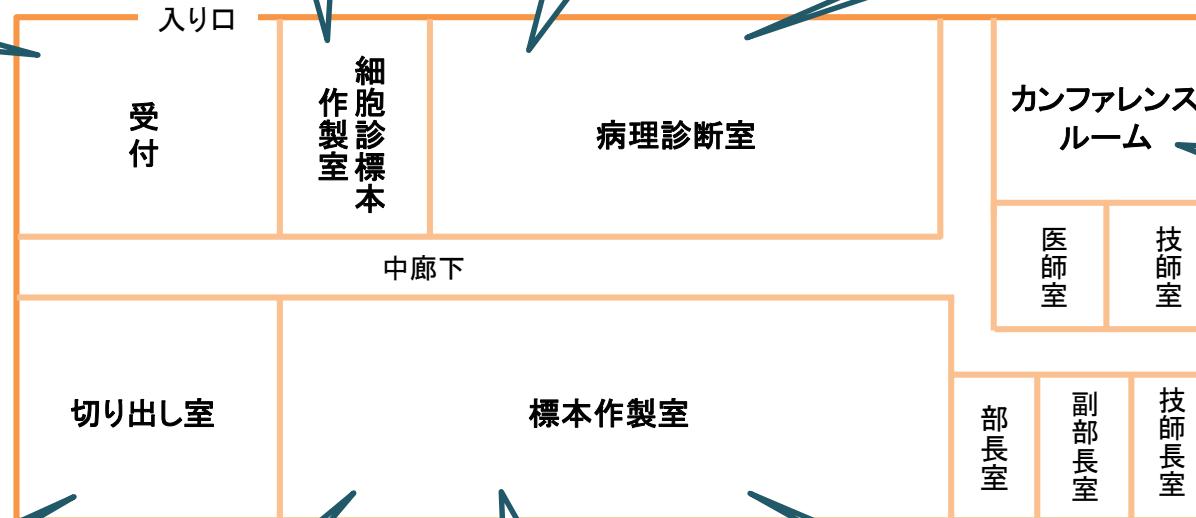


### 総論：病理診断部、新棟南館1階に移転後3ヶ月のご報告

猛暑の最中に引っ越しを行い、気がつけばもう秋。新しい環境にもやっと慣れ、業務体制も少しずつ整ってまいりました。

今回は総論として、フロアーの紹介を写真で行います。部屋は受付・細胞診・病理医検鏡室と中廊下をはさんで、切り出し室・標本作製室が配置されています。

<http://www.iichi.ac.jp/pathology/>



#### 受付より -お知らせとお願い-

\*病理診断部は、平日17時15分で受付終了とさせていただきます。

- \*プレパレート標本貸出は、2日以上前から電話にてご連絡ください。
- 標本件数が多い場合（10件以上）や古い標本（2013年以前）の貸し出し依頼は、1週間以上の余裕をもってご連絡ください。
- 標本件数が多い際には、用紙に病理番号を記載の上お持ちください。

\*細胞診検体は、検体・申込み用紙ともに細胞診標本作製室に直接お持ちください。



\*ホルマリン臭やキシレン臭（有機溶剤）は、これまでの病理診断部に比べてかなり軽減されました。

\*この環境は、病理=ホルマリンとのイメージから脱却し、近未来的な理想の病理検査室に限りなく近付いてきているのではないのでしょうか

※今後は各論として、各部屋の紹介を行って行く予定です

#### 検体受付および剖検受付時間

8:30 ~ 17:15 (内線 2257)

注) 土・日・祝祭日は剖検のみ受付 (内線 2257 or PHS 18218)

ニュースレター PATHO News 病理診断部 No.40 2018. 11. 22

発行 : 福嶋敬宜(ふくしま のりよし)

編集 : 飛田野清美(ひだの きよみ) 柳田美樹(やなぎだ みき) 小瀬川順幸(こせがわ じゅんこう) 杉本真(すぎもと まこと) 佐藤沙弥香(さとう さやか)